

第 1 章 総合政策部

第 1 節 総合政策課

〔総括概要〕

総合政策課の主な分掌事務は、市政の総合的企画及び調整関係、広域行政関係、土地利用・水資源及びエネルギー対策等の調整関係、国際国内交流事業関係及び各種の統計関係である。

総合計画については、市民アンケート調査などを行うとともに、各界各層の代表者や公募員などで組織する栃木市総合計画策定懇談会を設置し、総合計画の基本構想の策定を行った。

渡良瀬遊水地については、2012年7月にラムサール条約の登録湿地となったことから、広く市民等にPRするため、パネルディスカッションや講演会を開催するとともに、イベント開催時に渡良瀬遊水地PRブースを開設した。

福田屋百貨店栃木店関係については、閉店に伴い本市に対し建物について無償譲渡の申し入れがあったことから、当該建物の利活用についての検討を行った結果、市庁舎として利活用することとした。

庁議、部長会議、政策会議等については、栃木市の施策の方向性の決定、重要案件の審議、全庁的な意見調整及び協議が必要な事案の審議を行う場として、定例的に会議を開催した。

国際交流事業については、まず、米国エバンズビル市に対しては、新生栃木市として姉妹都市協定の再調印を行うため同市を訪問したほか、南インディアナ日本人補習校の2012年度姉妹都市留学プログラムにより1人が訪米した。次に中国金華市に対しては、同市からの小学生訪問団を受け入れたほか、日中国交正常化40周年を記念した友好都市中学生卓球交歓大会に選手を派遣した。

このほか、市内中学2年生を対象とした中学生海外派遣事業を実施した。

国内交流事業については、北海道滝川市との友好親善都市盟約30周年に当たることから、記念式典を開催し同市からの訪問団を受け入れたほか、東京都中央区との交流を推進した。

統計関係では、就業構造基本調査、工業統計調査、住宅・土地統計単位区設定及び学校基本調査の基幹統計調査のほか、県単統計調査として毎月人口統計調査を実施した。また、平成25年版県民手帳の予約受付及び配付を行った。

政策総務担当

1 地下水揚水施設届出

栃木県地下水揚水施設に係る指導等に関する要綱に基づき、各種届出を本市経由で県へ提出した。なお、本業務は平成25年4月1日から環境課所管となる。

- ・受理区分、件数

(単位：件)

区 分	件数
揚水施設設置事前協議書	1
揚水機設置届出書	3
揚水機工事完了届出書・揚水機変更工事完了届出書	3
氏名等変更届出書・揚水施設承継届出書	1
揚水施設廃止届出書	4
地下水採取量報告書	30
計	42

2 栃木県南部水資源開発促進協議会（3市3町：小山市、栃木市、下野市、壬生町、野木町、岩舟町）

栃木県における水資源の総合的調査検討と思川開発事業促進を図ることを目的として、栃木県南部水資源開発促進協議会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月29日（金）	総会	小山市役所
9月21日（金）	幹事会	小山市役所
10月11日（木）	要望活動	国土交通本省ほか

3 国際交流関係

(1) 友好・姉妹都市との交流

ア 金華市関係

金華市小学生訪問団を2団受け入れた。

(ア) 第1団

- ・実施期間 6月30日（土）～7月5日（木）
※栃木市受入期間 7月1日（日）～3日（火）
- ・参加者 小学生40人、教員4人、外事弁公室通訳1人
- ・訪日校 金華師範学校附属小学校
- ・交流校 栃木第三小学校

(イ) 第2団

- ・実施期間 7月16日（月）～21日（土）
※栃木市受入期間 7月16日（月）～17日（火）
- ・参加者 小学生36人、教員5人、外事弁公室通訳1人
- ・訪日校 蘭溪市雲山小学校、蘭溪市聚仁教育集团聚仁学校
- ・交流校 大平西小学校、藤岡小学校

イ エバンズビル市関係

合併後姉妹都市協定再確認調印のため、市長及び議長がエバンズビル市を訪問した。

- ・訪問者 市長、市議会議長、総務部長（前議会事務局長）、秘書広報課長
- ・日程

期 日	内 容
4月30日（月）	栃木市発 アメリカ合衆国 インディアナ州エバンズビル市到着 エバンズビル市内泊
5月1日（火）	エバンズビル市庁舎訪問 姉妹都市協定の再確認 エバンズビル市内泊
5月2日（水）	トヨタインディアナ工場訪問 桜の木記念植樹 南インディアナ大学訪問 本市留学生と面会 エバンズビル市内泊
5月3日（木）	エバンズビル市からワシントン D.C. へ フリーア美術館訪問 ダレス市内泊
5月4日（金）	アメリカ合衆国を出発 機内泊
5月5日（土）	栃木市着

(2) 在住外国人支援事業

栃木市国際交流協会及び市役所において、外国人生活相談を受け付けた。

- ・相談内容内訳

相談内容	件数(件)
福祉・医療費・生活費	150
医療・病院・心理	125
税金・年金・保険	131
学校教育	30
雇用・契約・労災	36
その他	756
合 計	1,228

(3) 日中友好都市中学生卓球交歓大会参加

日中国交正常化40周年記念行事として中国北京市で開催された、日中友好都市中学生卓球交歓大会に参加した。

- ・場 所 中国北京市中国オリンピックセンター体育館
- ・派遣期間 8月16日（木）～21日（火）
- ・参加者 選手（中学3年生）2人、監督・役員等4人、通訳1人
- ・日 程

期 日	内 容
8月16日（木）	栃木市発 中国北京市到着 北京市内泊
8月17日（金）	日中友好都市卓球大会 開会式・公式練習 北京市内泊

8月18日(土)	日中友好都市卓球大会 予選リーグ戦	北京市内泊
8月19日(日)	日中友好都市卓球大会 決勝トーナメント	北京市内泊
8月20日(月)	日中友好都市卓球大会表彰式 日中合同万里の長城見学	北京市内泊
8月21日(火)	北京市を出発 栃木市着	

4 中学生海外派遣事業

本市の次代を担う中学生を海外に派遣することにより、外国の自然、文化及び社会に接し、人々との交流を通して、国際理解及び国際感覚の基礎を培い、コミュニケーション能力を高めるなど中学生の資質向上を図るとともに、本市の国際交流の進展への一助とすることを目的として、中学生海外派遣事業を実施した。

- ・派遣先 オーストラリア ニューサウスウェールズ州 シドニー市
 - ・派遣期間 8月17日(金)～24日(金)
 - ・派遣人数 中学2年生 28人

{	応募者 50人 1次選考(面接) : 6月23日(土)実施 2次選考(抽選) : 6月30日(土)実施
---	---
- 引率者 2人

(1) 事業概要

ア 事前研修

実施日	場所	内 容	講師等
6月30日(土) 抽選会後	市役所正庁	事前研修日程説明 負担金の納入・旅券申請説明	市職員
7月24日(火)	栃木文化会館 リハーサル室	海外研修日程説明(保険の内容説明)、携行品、心構え、マナー等現地での注意事項、レンタルスーツケースの申し込みについて	旅行会社
		自己紹介、班編成(ホームステイ)について	市職員
8月1日(水)	市役所正庁	英会話研修 ホームステイ及び学校での自己紹介・栃木の紹介ができるようにする。	市職員
8月6日(月)	市役所正庁	英会話研修 ホームステイ及び学校での自己紹介・栃木の紹介ができるようにする。	市職員

8月10日(金)	市役所正庁	壮行会（終了後記念写真撮影） ・出席者 市長、教育長、総合政策部長 教育次長、派遣生徒、保護者 ・内 容 市長等挨拶、代表者挨拶	市職員
		最終確認 出入国手続、服装、持参物、外貨の使い方	旅行会社

イ 海外研修

期 日	内 容
8月17日(金)	栃木市発
8月18日(土)	オーストラリア シドニーへ到着 ブルーマウンテンを見学 ホストファミリーと対面
8月19日(日)	ホストファミリーと1日行動
8月20日(月)	ホームステイ先から Covenant Christian School へ ウェルカムセレモニー、英語レッスン、文化交流等 授業終了後、ホームステイ先へ
8月21日(火)	ホームステイ先から Covenant Christian School へ 英語レッスン、文化交流等 授業終了後、ホームステイ先へ
8月22日(水)	ホームステイ先から Covenant Christian School へ 英語レッスン、文化交流、フェアウェルパーティ等 授業終了後、ホームステイ先へ
8月23日(木)	ホームステイ先から Covenant Christian School へ シドニー市内見学 ボンダイビーチ、ミセスマッコリー岬、オペラハウス、ロックス地区等 シドニー市内ホテル宿泊
8月24日(金)	オーストラリア シドニーを出発 栃木市着

ウ 事後研修

実施日	場 所	内 容
9月21日(金)	市役所正庁	帰国報告会練習
10月5日(金)	市役所正庁	生徒達による帰国報告会 ・出席者 副市長、総合政策部長、総合政策課長、 教育次長、学校教育課長、派遣生徒、保護者 ・内 容 グループ単位による訪問時の感想等の発表

5 国内交流関係

(1) 北海道滝川市

友好親善都市である北海道滝川市と交流を行った。

ア 友好親善都市盟約30周年記念式典

- ・実施日 11月9日（金）
 - ・会場 栃木グランドホテル
 - ・訪問者 滝川市長、副市長、教育委員会教育長、市職員4人、
滝川市議会議長、副議長、議員12人、市議会事務局長、
滝川商工会議所会頭 ほか1人、
國學院大學北海道短期大学学長 ほか1人、
たきかわ観光協会会長 ほか1人
- 計30人

イ 第35回栃木市の産業と物産展

- ・実施日 11月10日（土）、11日（日）
- ・会場 蔵の街第一駐車場
- ・訪問者 滝川市職員1人 ほか 参加事業所 1社
- ・内容 物産販売、観光PR

(2) 東京都中央区

本市の山車が名橋日本橋創架400年記念パレードへ参加したことがきっかけとなり、東京都中央区との交流が始まった。

第23回中央区大江戸まつり盆おどり大会

- ・実施日 8月24日（金）、25日（土）
- ・会場 中央区立浜町公園
- ・参加者 ひめ俱樂部、日向野商店、みそ工房蔵、栃木市観光協会
総合政策部長、商工観光課・農林課より職員延べ16人
- ・内容 物産販売、観光PR

6 両毛線整備促進期成同盟会（9市1町 高崎市、前橋市、伊勢崎市、桐生市、みどり市、足利市、佐野市、栃木市、小山市、岩舟町）

両毛線整備促進及び列車増発を図るため、両毛線整備促進期成同盟会による活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
4月27日（金）	平成23年度決算監査	栃木市役所
5月29日（火）	幹事会	桐生市役所
7月 2日（月）	総会	桐生市市民文化会館
10月30日（火）	視察研修	思川駅・栃木駅・岩舟駅
11月13日（火）	J R 両毛線整備促進要望活動	J R 東日本高崎支社

7 東武日光・鬼怒川線沿線活性化連絡協議会（3市1町 栃木市、鹿沼市、日光市、岩舟町）

東武日光・鬼怒川線沿線自治体の連携と交流を深め、東武鉄道を利用した沿線自治体の振興を図る東武日光・鬼怒川線沿線活性化連絡協議会の活動に参加した。

(1) 活動内容

実施日	内 容	場 所
5月18日（金）	幹事会	鹿沼市役所
6月25日（月）	総会	鹿沼市役所

(2) 「沿線情報誌」の発行

県事業の「わがまち自慢」推進事業を導入し、「沿線情報誌」を作成後、東武日光線・鬼怒川線・伊勢崎線沿線の各駅や東京スカイツリーで配布した。

8 東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会（8市 結城市、筑西市、足利市、栃木市、佐野市、小山市、真岡市、下野市）

小山駅に接続する宇都宮線、両毛線、水戸線沿線地域の発展と地域住民の利便性の向上を図る東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月 8日（金）	幹事会	小山市中央公民館
6月22日（金）	総会（文書総会）	—
8月17日（金）	要望活動	J R 東日本株式会社 本社

9 北関東・新潟地域連携軸推進協議会（15市5町 新潟市、加茂市、長岡市、柏崎市、湯沢町、沼田市、渋川市、前橋市、高崎市、伊勢崎市、玉村町、みなかみ町、足利市、佐野市、岩舟町、小山市、栃木市、水戸市、茨城町、ひたちなか市）

北関東及び新潟地域との連携を図るため、北関東・新潟地域連携軸推進協議会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
5月25日（金）	総会	高崎市役所
6月29日（金）	栃木県ブロック会議	佐野市役所
7月28日（土）	パンフレット提供	渋川市「物産展」
2月 7日（木）	担当課長会議・視察研修	蔵の街観光館

政策調整担当

1 栃木市総合計画策定

本市の自治の最高規範である「栃木市自治基本条例」の規定により、総合計画を策定し、市の最上位計画として位置付け、総合的な行政運営を行っていくこととした。

計画の策定にあたっては、合併後の新市のまちづくりの基本方針等を明らかにした「新市まちづくり計画」を踏まえ、将来目指すべき都市像を設定し、それに向けて地域の特性を生かしつつ、早期に市民の一体感を醸成するよう努めることとした。

平成24年度においては、昨年度より継続して市民代表による栃木市総合計画策定懇談

会をはじめとする各策定体制により、基本構想・基本計画を決定のうえ、平成24年12月
栃木市議会定例会による議決を経て、栃木市総合計画を策定した。

(1) 栃木市総合計画策定懇談会

- ・開催日 7月13日（金）、10月5日（金）、11月7日（水）
- ・委嘱委員 48人

（関係団体選出32、公募10、学識経験者1、市議会議員選出5）

- ・開催回数 3回

(2) 地域協議会への意見聴取

- ・実施期間 6月19日（火）～29日（金）
9月21日（金）～27日（木）

(3) パブリックコメントの実施

- ・実施期間 8月31日（金）～9月28日（金）
- ・意見件数 14件

2 広域行政事務組合（1市1町 栃木市、岩舟町）

栃木地区広域行政事務事業推進のため、各種会議等に参加した。

(1) 各種会議

会 議	回数（回）
正副管理者会議	4
企画・財政・衛生担当部課長合同会議	2
企画・財政・衛生・担当者合同会議	1

(2) 主な業務及び負担割合

主な業務	本市負担割合（%）
総務 栃木市、岩舟町	87.49
ごみ 栃木市、岩舟町	90.81

3 栃木県南部地方拠点都市地域整備推進協議会（5市2町 足利市、栃木市、佐野市、小山市、下野市、野木町、岩舟町）

地方拠点都市地域の整備及び産業業務施設の再配置の促進に関する法律に基づく地域整備のための基本計画及び整備事業の推進に資することを目的として、次の事業を実施した。

開催日	内 容	場 所
7月18日（水）	幹事会	小山市役所
8月 8日（水）	総 会（文書総会）	—

4 庁議

市長が主宰し、市政の基本方針等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 20回（うち、臨時庁議7回、定例庁議13回）
- ・内 容 審議事項 90件

報告事項 27件
 連絡事項 5件

5 部長会議

副市長が主宰し、重要な事業等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 12回
- ・内 容 審議事項 72件
 報告事項 9件
 連絡事項 3件

6 幹事課長会議

総合政策部長が主宰し、業務の調整及び連絡を行った。

- ・開催回数 12回
- ・内 容 審議事項 57件
 報告事項 9件
 連絡事項 1件

7 政策会議

市長が主宰し、総合計画、施策評価、予算編成方針等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 12回（うち、臨時政策会議1回、定例政策会議11回）
- ・内 容 審議事項 28件
 報告事項 10件

8 政策調整会議

総合政策部長が主宰し、政策会議附議事項のうち調整を必要とする事項等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 9回
- ・内 容 審議事項 17件
 報告事項 2件

9 土地利用対策

本市の総合的かつ計画的な土地利用を図るため、次の事務処理を行った。なお、平成24年度は、栃木市土地利用対策委員会の開催はなし。

- ・意見照会 (単位：件)

採取計画認可申請に係る意見	12
廃棄物処理施設設置等事前協議書に係る意見	6
公有地の拡大の推進に関する法律第4条第1項の規定に基づく土地有償譲渡の届出書に係る意見	7
鉱業法第24条による協議に係る意見	1

国土利用計画法第23条第1項の規定に基づく届出書に係る意見	1
太陽光発電設置に係る意見	1
計	28

10 行政評価

政策評価、施策評価を含めた行政評価については、総合計画を踏まえて検討を行っている。平成24年度においては、従来の事務事業評価のうち、事務事業事前評価を実施計画と改め、その一部を予算編成に先行する形で作成した。

実施日	内 容
7月 4日（水）～ 6日（金）	事務事業評価等説明会
7月31日（火）～ 8月 2日（木）	実施計画二役協議
9月24日（月）	平成25年度実施計画 評価・検討部会
10月 1日（月）	平成25年度実施計画に係る政策的事業等の内示
10月 3日（水）～ 5日（金）	事務事業評価及び実施計画の作成に係る説明会
11月12日（月）～ 15日（木）	事務事業評価・予算編成作業部会ヒアリング
11月 6日（火）～ 11日（火）	評価作業
12月12日（水）～ 21日（金）	二役・評価部会合同会議
12月27日（木）	政策会議付議（平成25年度当初予算査定状況について）
	経常・義務的的事业内示
1月10日（木）	政策会議付議（平成25年度当初予算査定状況について）
	政策的事业一次内示、経常・義務的的事业最終内示
1月24日（木）	政策会議付議（平成25年度当初予算最終内示について）
	政策的事业最終内示
2月28日（木）	政策会議（平成24年度事務事業評価（平成25・26年度実施計画）の内示について）
	平成25部分事務事業評価内示

11 土地開発基金に関すること

(1) 基金の額 (単位：円)

平成23年度末現在高	平成24年度中増減高	平成24年度末現在高
60,101,605	11,983	60,113,588

(2) 運用の状況 (単位：円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
貸付金	—	—	—
現金	60,101,605	11,983	60,113,588
計	60,101,605	11,983	60,113,588

12 栃木市土地開発公社に関すること

公有地拡大の推進に関する法律第19条に基づき、オリン晃電社工場跡地購入問題に伴う対応について、元理事長と土地の売主に対し損害賠償請求を行うよう栃木市土地開発公社に業務命令を発した。

これを受け土地開発公社は、両者に損害賠償請求を求めていたが期日までに応じなかったため、平成24年1月31日、宇都宮地方裁判所に両者を提訴した。平成24年度末時点で結審せず。

・経過

内 容	回数（回）
口頭弁論	2
準備的口頭弁論	5

13 渡良瀬遊水地関係

(1) ラムサール条約登録記念イベント

渡良瀬遊水地がラムサール条約登録湿地となったことに伴いイベントを開催した。

ア 渡良瀬遊水地ラムサール条約登録記念パネルディスカッション

～これからの渡良瀬遊水地に期待すること～

- ・実施日 2月17日（日）
- ・会場 藤岡遊水池会館 大会議室
- ・コーディネーター
鈴木俊美 栃木市長
- ・パネリスト
白井勝二氏 （財）渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団 専務理事
島田稔氏 渡良瀬遊水地利用組合連合会 会長
水上麗子氏 日本気球連盟 理事
町田佳子氏 NPO法人渡良瀬エコビレッジ
重原龍汰郎氏 東洋大学 学生ボランティアセンター板倉 元副代表
大下翔平氏 栃木県立栃木農業高校 環境科学部
- ・参加者数 80人

イ 渡良瀬遊水地ラムサール条約湿地登録記念講演会

（栃木県、小山市、野木町と共催）

- ・実施日 9月29日（土）
- ・会場 第1部 藤岡文化会館
第2部 渡良瀬遊水地環境学習フィールド
- ・内 容
第1部 記念講演会
講演1 渡良瀬遊水地の生物多様性について（青木章彦氏 作新学院大学短期大学部教授）
講演2 渡良瀬遊水地の治水について（須見徹太郎氏 国土交通省関東地方

整備局利根川上流河川事務所長)

報 告 認定証授与式に出席して(浅野正富氏 渡良瀬遊水地をラムサール条約登録地にする会事務局長)

研究発表 渡良瀬遊水地のヨシの恵みで環境保全活動(栃木農業高校環境科学部地域おこしプロジェクト班)

第2部 自然観察会

・参加者数 第1部 約300人、第2部 約70人

(2) 渡良瀬遊水地PR活動

ラムサール条約登録湿地となった渡良瀬遊水地の周知を図るため、各イベントでブースを設置してPR活動を行った。

ア 渡良瀬遊水地フェスティバル2012

・実施日 9月2日(日)
・会場 渡良瀬遊水地子供広場ゾーン

イ 第9回とちぎ協働まつり2012

・実施日 10月28日(日)
・会場 総合運動公園

ウ とちぎ秋まつり

・実施日 11月9日(金)～11日(日)
・会場 とちぎ蔵の街大通り

統計担当

1 基幹統計調査

(1) 学校基本調査(文部科学省)

学校に関する基本的な事項(学校数、学級数、在学者数、教職員数、施設等)について調査を行った。

・調査期日 平成24年5月1日
・調査校

区 分	対象数
小学校	27校
中学校	14校
幼稚園	16園
専修学校	4校
各種学校	4校

(2) 就業構造基本調査

国民の就業・不就業の状態を調査し、就業構造に関する基礎資料を得るために実施した。(総務省)

・調査期日 平成24年10月1日
・調査対象 総務大臣が指定した調査区に居住する15歳以上の者

- ・調査区数 45調査区
- ・調査員 45人
- ・指導員 5人

(3) 工業統計調査

製造業に属する事業所を対象として、事業所数・従業員数・出荷額等を調査し、工業の実態を明らかにするために実施した。（経済産業省）

- ・調査期日 平成24年12月31日
- ・調査対象 市内の製造業を主とする事業所
- ・調査区数 184調査区
- ・調査員 50人
- ・指導員 2人

(4) 住宅・土地統計単位区設定

平成25年度に実施する住宅・土地統計調査に先立ち、調査区域内の住宅等を把握し、調査区の規模を適正に設定するために実施した。（総務省）

- ・調査期日 平成25年2月1日
- ・調査対象 総務省が指定する調査区内の住宅等
- ・調査区数 174調査区
- ・指導員 16人

2 県単統計調査

栃木県毎月人口調査

県内に常住する人を毎月1日現在で推計するもので（年齢別人口は10月1日現在で推計）、本市における毎月の出生・死亡・転入・転出の状況を市民生活課の資料により作成し、本市における人口・世帯の増減を報告した。

3 その他の事業

(1) 平成25年版県民手帳の予約受付及び配付

県統計協会からの依頼を受け、県民手帳の予約受付をし、希望者に配付した。また、市内コンビニエンスストア（セブンイレブン・ローソン）及び一部書店にて販売される記事を広報とちぎに掲載し、一般の方へ周知した。

- ・大型版 203冊
- ・ポケット版 240冊

(2) 統計調査員確保対策事業

指定統計調査を円滑に行うため、県の指導の下、統計調査協力員を確保し、統計調査協力員の資質向上を図るため統計調査員による研修会への参加及び栃木県統計大会への参加等を行った。

- ・統計調査協力員数 464人